

2024 年度

事業報告書

自： 2024 年 4 月 1 日

至： 2025 年 3 月 31 日

一般財団法人 熱・電気エネルギー技術財団

I 概況

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの当財団の状況について

まず、今期、研究助成事業の第 32 回研究助成では、例年通り通常募集と特別募集を行いました。応募総数は、通常募集が 46 件、特別募集が 13 件、合わせて 59 件となりました。厳正な審査の結果、通常募集 12 件、特別募集 2 件を選出し、研究助成金(総額 18,000 千円)を交付いたしました。

次にセミナー事業では、昨年に続き研究助成対象者講演会を開催し、3 名の助成対象者から講演をいただきました。またミノル記念講演会も以前に近いかたちで開催いたしました。さらに年度末に今年度前期 2 年目にあたる調査研究「新水素エネルギーの革新」報告会を開催いたしました。

調査研究事業では、昨年に引き続き 5 大学 6 グループに「新水素エネルギーの革新」について委託調査を実施し、前述の通り報告会を開催いたしました。

最後に、会報誌 TEET Review033 号では、第 30 回ミノル記念講演会「脱炭素へ向かう日本の電力システムと分散型・需要サイドの貢献可能性」(講師:関西電力株式会社シニアリサーチャー(大阪大学招聘教授)西村陽氏)をまとめ掲載いたしました。また今回はダイアグラムを復活し、ポスト石油戦略研究所代表の大場紀章氏に「GX 政策成立の経緯とその本質」を執筆していただき、事業報告とともに掲載し発行いたしました。

今期の決算報告では、基本財産運用益(4,010 円)・特定資産運用益(0 円)、賛助会員個人会員による賛助金 40,000 円に雑収益(158,102 円)を合わせて、合計 202,112 円の運用益を計上し、総費用として 92,926,185 円(公益目的支出額 88,999,699 円、管理費 3,856,486 円、均等割税金 70,000 円)を計上した結果、期末の正味財産額は 165,882,574 円となりました。

2025 年度は、研究助成事業の助成が最後となりますが、これまで以上に研究者の皆様の一助となるよう、また一般財団としてより一層社会に貢献できるよう、鋭意各事業に取り組む所存です。

引き続きご指導、ご鞭撻、ご協力のほどをお願い申し上げます。

I 総務に関する事項

1. 理事会

(1) 第 39 回通常理事会

2024 年 5 月 30 日、AP 新橋において開催され次の事項が承認された。

- ① 2023 年度事業報告について承認を求める件
- ② 2023 年度決算報告について承認を求める件
- ③ 2024 年 5 月 30 日開催の第 39 回評議員会議案について承認を求める件

(2) 第 40 回通常理事会

2024 年 12 月 10 日、帝国ホテルにて開催され次の事項が承認された。

- ① 2024 年度事業中間報告について承認を求める件
- ② 2024 年 11 月 26 日開催の第 32 回研究助成テーマ対象者について承認を求める件
- ③ TEET 財団史の作成について承認を求める件
- ④ 2024 年 12 月 10 日開催の第 40 回評議員会議案について承認を求める件
- ⑤ 報告事項: 定款第 15 条及び第 20 条 2 項の規定による基本財産の取り崩しについて

(3) 第 41 回通常理事会

2025 年 3 月 28 日、ビジョンセンター新橋にて開催され次の事項が承認された。

- ① 2025 年度事業計画案について承認を求める件
- ② 2025 年度収支予算案について承認を求める件
- ③ 2025 年 3 月 28 日開催の第 41 回評議員会議案について承認を求める件

2. 評議員会

(1) 第 39 回評議員会

2024 年 5 月 30 日、AP 新橋において開催され次の事項が承認された。

- ① 2023 年度事業報告について承認を求める件
- ② 2023 年度決算報告について承認を求める件

(2) 第 40 回評議員会

2024 年 12 月 10 日、帝国ホテルにて開催され次の事項が承認された。

- ① 2024 年度事業中間報告について承認を求める件
- ② 2024 年 11 月 26 日開催の第 32 回研究助成テーマ対象者について承認を求

める件

- ③ TEET 財団史の作成について承認を求める件
- ④ 定款第 15 条及び第 20 条 2 項の規定による基本財産の取り崩しについて承認を求める件

(3) 第 41 回評議員会

2025 年 3 月 28 日、ビジョンセンター新橋にて開催され次の事項が承認された。

- ① 2025 年度事業計画案について承認を求める件
- ② 2025 年度収支予算案について承認を求める件

3. その他

- 2024 年 6 月 13 日、内閣府宛公益目的支出計画実施報告書等を提出した。

Ⅱ 事業の実施状況

1. 調査及び研究(定款第3条1号関係):

「新水素エネルギーの革新(継続)」

契約の名称	契約日	契約期間	契約先・金額
新水素エネルギーの革新	2024年4月1日	自:2024年4月1日 至:2025年3月31日	研究拠点(5か所の大学) 38,265,000 円

☐ 要旨:クリーンで安全でコンパクトなエネルギーとしての新水素エネルギーの開発を目指して、5か所の研究拠点に対して調査研究を委託した。

委託先:研究拠点 1;九州 Gr(代表 九州大学教授 岸田昌浩氏)

研究拠点 2;神戸 Gr(代表 神戸大学准教授 金崎真聡氏)

研究拠点 3;早稲田 Gr(代表 早稲田大学教授 内藤健氏)

研究拠点 4;東北 Gr(代表 東北大学特任教授 岩村康弘氏)

研究拠点 5;岩手 Gr(代表 岩手大学教授 成田晋也氏)

2. 研究会、セミナー等の開催(定款第3条3号関係)

熱・電気エネルギー技術に関する研究会及びシンポジウム・講演会を開催した。

(1) 第79回技術研究会(2024年7月22日)

☐ テーマ: 世界のエネルギー潮流と日本のエネルギー政策

☐ 講師: ポスト石油戦略研究所

代表 大場 紀章 氏

☐ 開催日: 2024年7月22日(月)

☐ 会場: ビジョンセンター日比谷 303号室 (WEB 併用)

☐ 出席者: 委員長 松井 一秋

委員 赤井 誠

小山 昇

笠木 治郎太

柏木 孝夫

國松 敬二

河本 邦仁(WEB)

谷口 富裕

吉野 淳二

オブザーバー: 荘司 紀夫(賛助会員)

中島 護(賛助会員)

□ 要旨:

世界の CN の取り組みに始まり、日本の取り組みが GX(原発＋産業保護政策)へと変化してきていること、また、気候変動を巡る産業界からの要請など、多岐に渡り、最後に GX は日本のエネルギー安全保障と産業力強化に資するものであるべきと説明された。

(2) 研究助成対象者講演会(WEB 併用)

- 2022 年度第 30 回及び 2023 年度第 31 回の助成対象者 3 名による講演
- 開催日: 2024 年 9 月 6 日
- 出席者: 選考委員会、技術研究会、理事、評議員、賛助会員など 24 名
- 会 場: ビジョンセンター有楽町 303 号室
- プログラム

1.	講演Ⅰ	「半導体ハイエントロピー合金による高電圧熱電発電システムの開発」 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 研究員 岩崎 祐昂 氏 第 30 回、第 31 回助成対象者
2.	講演Ⅱ	「固-固相変化型潜熱蓄熱材を用いた新規電源温度安定化デバイスの開発とその宇宙実証」 関西大学 化学生命工学部 准教授 山縣 雅紀 氏 第 31 回助成対象者
3.	講演Ⅲ	「熱電発電と同時に、環境冷却をも実現するメタマテリアル熱電変換の特性評価」 東京農工大学大学院 工学研究院 教授 久保 若奈 氏 第 30 回、31 回助成対象者

(3) 第 30 回ミノル記念講演会

- テーマ:「脱炭素へ向かう日本の電力システムと分散型・需要サイドの貢献可能性」
- 開催日:2024 年 12 月 10 日
- 会 場:帝国ホテル 本館「菊の間」
- 講演者:関西電力株式会社 シニアリサーチャー 西村 陽 氏
- 出席者予定:60 名(招待)

- ☐ 要 旨:現在の電力システムの現状、脱炭素動向と分散型電力システム・需要側ビジネスに加え、最近の電気自動車の電力システム活用など多岐にわたり説明された。

(4) 調査研究報告会

- ☐ テーマ: 新水素エネルギーの革新
- ☐ 開催日: 2025 年 2 月 19 日
- ☐ 出席者: 選考委員会、技術研究会、理事、評議員、賛助会員など 21 名 (WEB 併用)
- ☐ 会 場: ビジョンセンター新橋 1603 号室
- ☐ 要 旨: 調査研究事業を委託している 5 大学 6 グループより、2 年間の報告が行われた。当日は悪天候により交通が混乱するなどアクシデントに見舞われたが、予定通り 6 グループによる報告が行われ、活発な議論があった。また、次年度以降の後半 2 年間の委託を判断するうえでも大変有意義であった。

3. 研究助成(定款第 3 条 4 号関係)

(1) 第 32 回研究助成の実施(第 32 回研究助成選考委員会)

- ☐ 公募期間:2024 年 8 月 21 日～2024 年 10 月 24 日
- ☐ 募集テーマ内容: I 通常募集、II 特別募集とも同様
- ① 新水素エネルギー技術(常温核融合、凝集系核科学及びそれらから派生した技術)
- ② 熱電変換素子技術
- ③ 熱エネルギー貯蔵技術
- ④ 熱・電気エネルギーに関するシステム技術
- ☐ 応募件数:59 件(通常募集 46 件、特別募集 13 件)
- ☐ 研究期間:2024 年 12 月～2025 年 11 月
- ☐ 2024 年度第 32 回研究助成選考委員会の開催
- ☐ 日時:11 月 26 日(火)13:30～15:00
- ☐ 場所:ビジョンセンター有楽町 302 号室
- 委員長:太田 健一郎 横浜国立大学グリーン水素研究センター 名誉教授
- 委員:小山 昇 エンネット株式会社 取締役社長
- 笠木治郎太 東北大学先端量子ビーム科学研究センター 名誉教授
- 亀井 淳史 前 株式会社テクノバ 顧問

岸田 昌浩 九州大学大学院 教授
 國松 敬二 元 山梨大学客員教授
 河本 邦仁 名古屋産業科学研究所 上席研究員
 吉野 淳二 東京科学大学名誉教授

- ☐ 助成対象者: I 通常募集 12 名(助成金額 1,200 万円)の選出
 II 特別募集 2 名(助成金額 600 万円)の選出

4. 普及・啓発(定款第 3 条 5 号関係)

- ☐ セミナー・研究会などの講演集・講演録を作製・配布する。

No	名称	発行日	部数
①	第 79 回技術研究会講演録	2024 年 10 月	30
②	助成対象者講演会講演録	2025 年 3 月	30
③	財団会報誌第 33 号	2025 年 3 月	200